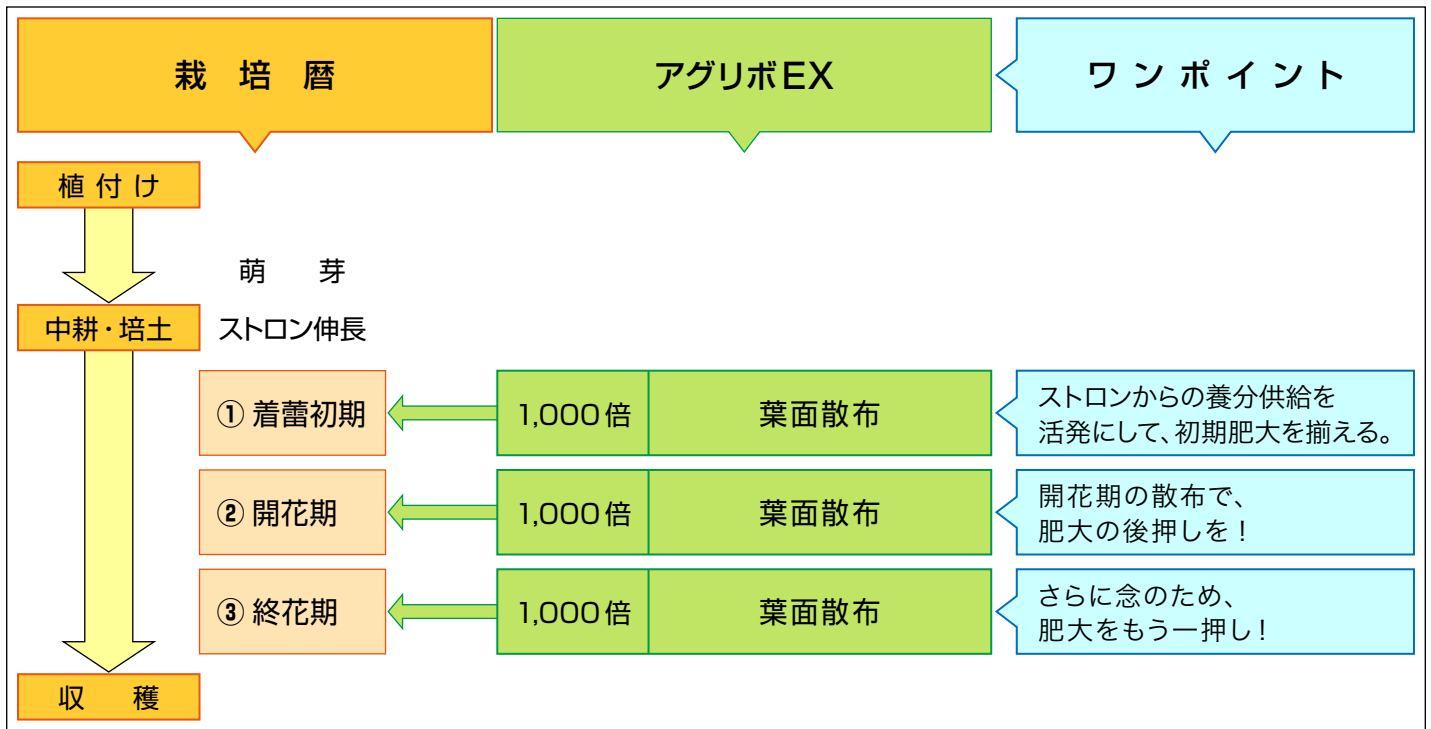


ポイントは、「着蕾期から 連続3回」

ばれいしょ（じゃがいも）のいもの肥大は、着蕾期から始まります。
この時期から、葉で作られた糖分を十分に塊茎に送り込むように心掛けましょう。
肥大促進はもちろん、いもの揃いも良くなります。



品種により若干使用時期をずらす

メークインや、キタアカリなどの品種では、歩留まり向上よりも全体的な肥大を狙う場合が多いようです。その場合②③の時期をそれぞれ『開花中期』『終花期過ぎ』にずらしてください。

霜害からの回復に、アグリボEX！

「アグリボEX」の窒素成分(3.5%)は、アミノ酸由来なので、葉や根に障害を受けた時の一時的な栄養補給に役立ちます。さらに、発根を促す効果も高いので、霜害からの早期回復に効果的です。500～1,000倍に希釈して葉面散布してください。

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに「光触媒」入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、「展着促進材」（界面活性剤・トレハロース）入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328